本年も，年間計画に従って「学校評価システム」を実施します。桃山南小教育のより一層の向上を図っていきたいと思っております。皆様と共によりよい桃山南小教育を高めていけるよう，ご理解，ご協力をお願いいたします。

平成２０年度　学校評価システム実施計画

京都市立桃山南小学校
学校評価委員会

１．目的

学校教育目標実現のため，教職員による自己評価，児童による評価，保護者・地域の皆さんによる外部評価を通して，本校の教育活動を振り返り，充実・向上を図る。

（１）自己評価の目的
- ・学校教育目標の達成状況を把握する。
- ・学校教育活動の改善点を明らかにする。
- ・改善点解決に向けての方策を検討し，具体的な取組につなげる。

（２）児童による評価の目的
- ・児童が自分自身を振り返る。
- ・授業評価をおこない，授業の改善につなげる。

（３）外部評価の目的
- ・自己評価に客観性をもたせる。
- ・学校や教育に対する見方や考え方を別の視点から検証する。
- ・家庭や地域の役割を振り返っていただく。

２．評価対象

（１）教育目標の編成とその実施状況
- ・教育目標　・教育課程　・教科指導　・道徳指導
- ・特別活動（学級活動，学校行事）

（２）その他の教育活動の実施状況
- ・生徒指導　・人権教育　・その他

（３）校務分掌や校内研修・研究

（４）施設・設備の状況・管理

（５）家庭や地域，関係諸団体との連携

３．評価者

（１）自己評価・・・全教職員

（２）児童による評価・・・全児童

（３）外部評価・・・保護者，地域の方（学校評議員等）

４．評価方法

（１）全教職員が評価用紙に記名で記入・評価する。

（２）全児童が評価用紙に記名で記入・評価する。

（３）参観等に来校された地域の方および全保護者を対象に評価用紙に記入・評価していただく。

５．評価の記入方法について

次の基準によって，１～４までの評価を行う。

４：あてはまる　３：どちらかというとあてはまる
２：どちらかというとあてはまらない　１：あてはまらない

学校評議員の紹介

桃山南小学校の学校運営に関わってご支援やご協力頂いております学校評議員の皆様を紹介します。

○中村　紀彦　様（自治連合会会長，体育振興会会長）　○沼田　務　様（民生児童委員協議会会長）
○中山　薫　様（少年補導委員会支部長）　○塚原　史郎　様（ＰＴＡ会長）
○藤野　雅子　様（地域女性会会長）　○竹原　千春　様（ＰＴＡ副会長）
○井澤　八州子様（社会福祉協議会会長）　○中川　あゆみ様（ＰＴＡ副会長）

６．年間計画

時期	学校評価の流れ	自己評価	児童による評価	外部評価
４月	学校教育計画を立案 ・学校教育目標 ・めざす子ども像 ・重点課題 ・目標の設定	学校経営案に基づく計画の立案，各部委員会の計画 ・めざす子ども像 ・学級経営の構想 ・具体的な指導 ・生徒指導 ・研修計画	自己目標の設定 ・学年だより ・学級だより ・学校のきまり	教育計画の保護者・学校評議員への説明 ・ＰＴＡ総会 ・学校だより ・学校評議員との
６月	自由参観等の実施	計画に基づく実践活動の自己評価と振り返り　・学級経営案 ・自己評価 ・職員会議		
９月	第一回学校評価実施 ・自己評価 ・児童の評価 ・外部評価	自己評価	自己評価 ・授業の理解 ・授業の進め方	保護者，地域，学区評議員からの外部評価
10月	学校評価の分析	前期の自己評価に基づく後期の計画立案 ・学級経営案の修正 ・各部委員会の重点課題		
11月	学校評価の公表 ・学校ホームページ ・学校だより ・学級懇談会 ・学校評議員との懇談会	実践活動の自己評価 ・学級経営案の修正 ・各部委員会の重点課題		学校評価の公表と課題の報告
1月	第二回学校評価実施 ・自己評価 ・児童の評価 ・外部評価	自己評価	自己評価 ・授業の理解 ・授業の進め方	保護者，地域，学区評議員からの外部評価
２月	学校評価の分析			
３月	学校評価の公表 ・学校ホームページ ・学校だより ・学校評議員との懇談	実践活動の自己評価		学校評価の公表と課題の報告 ・ＰＴＡ会合で説明 ・学校評議員との懇談
	次年度の教育計画案の立案と検討	年間教育活動の反省		